

キイロミヤマイエバエ

ハエ目イエバエ科

Thricops diaphanus (Wiedemann)

石川県カテゴリー 情報不足

国カテゴリー なし

選定理由

個体数が少なく、希少種と思われる。

形態

体長は8.0~8.5mmで、胸部及び腹部は黄色もしくはオレンジ色を呈している。腹部は部分的に黒色となっている。

国内分布

北海道、本州に分布している。

県内分布

白山（標高1,500~1,700m）にて採集されている。

生態

詳しい生態は不明であるが、ヨーロッパでは、幼虫が菌類から見つかった。

生息地の条件

菌類が本種の幼虫の成育に関わっているようであるが、詳細については不明である。

生存の危機

特別保護地区に生息しているので、生存が脅かされる可能性は低いと思われる。

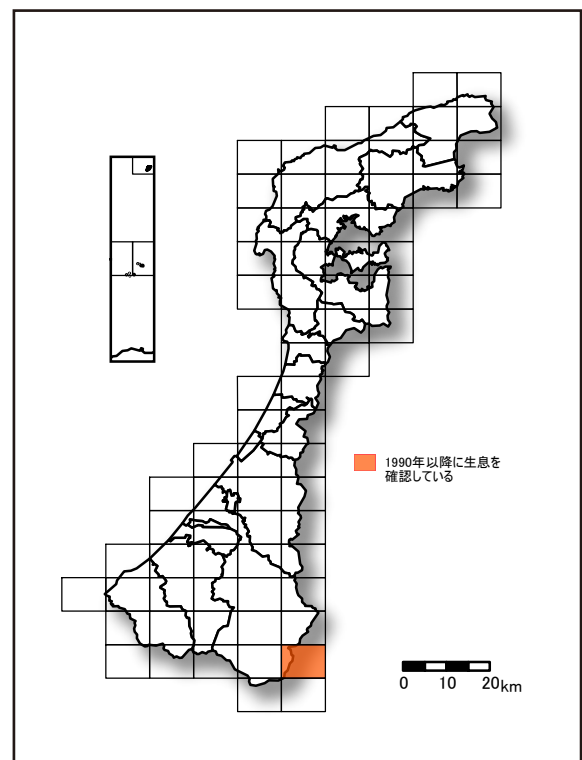
特記事項

本種は白山の特別保護地区内に生息する。

参考文献

篠永 哲 2003. A Monograph of the Muscidae of Japan. 日本のイエバエ科. 東海大学出版会.

写真（図）はありません。



県内の分布